

切って干して散策して

50人「泊漁港」満喫

親子で魚食ウォーク



手際よくアジをさばく参加者 21日、湯梨浜町泊の泊漁港

親子で魚料理とウォーキング、塩水に漬けて干すまキングを楽しむ「親子で」での工程を体験した。

魚食（ウォーク）」（NPO法人未来主催）が21日、湯梨浜町泊の泊漁港周辺で開かれ、約50人の親子連れらが、アジの干物作りと漁村のまち歩きを楽しんだ。

最初は、恐る恐る魚に触れていた子どもたちもだんだんと扱いに慣れて周囲で開かれ、約50人の親子連れらが、アジの干物作りと漁村のまち歩きを楽しんだ。

最初は、恐る恐る魚に触れていた子どもたちもだんだんと扱いに慣れて周囲で開かれ、約50人の親子連れらが、アジの干物作りと漁村のまち歩きを楽しんだ。

県の子育て支援モデルプロジェクトの助成を受けた。参加者は、アジを塩水に漬けている間、同漁港

力を得て開催した。参加者は、アジを塩水に漬けている間、同漁港

干物作りは、同漁港に水揚げされた体長15センチほどのアジを使用。参加者は、地元漁師らの指南を受け、包丁で背中を開いてえらなどを取り除いた。

干物作りは、同漁港に水揚げされた体長15センチほどのアジを使用。参加者は、地元漁師らの指南を受け、包丁で背中を開いてえらなどを取り除いた。